

介護保険実務士カリキュラム・ガイドライン

特定非営利活動法人日本医療福祉実務教育協会のカリキュラム委員会は、会員校の共通理解と資格称号の維持向上を図るために、カリキュラム・ガイドラインを示す。

【必須科目】

表記教科名	教科名	目的	内容
社会福祉	1. 社会福祉に関する知識		
	(1)福祉サービスの基本視点	福祉サービスを提供するにあたっての基本視点を形成する	<ul style="list-style-type: none"> ・QOLの向上、ノーマライゼーション等の各福祉分野に共通する主流理念 ・豊かな人間観…生活者としての援助対象の把握、生涯発達の見点、自己実現の見点 等 ・他者理解と共感 ・自立支援…経済・身体的自立と精神的自立、役割意識とプライド、能動性・主体性 ・利用者の自己決定
	(2)老人福祉の制度とサービス	老人福祉関連の制度とサービスの種類、内容役割について理解する	<ul style="list-style-type: none"> ・老人保健・福祉の背景と動向 ・老人保健・福祉の背景と動向福祉の制度とサービスの種類、内容、役割の理解 ・医療、年金、生活保護制度、住宅施策等、その他老人福祉に関連する制度、施策
	(3)障害者(児)福祉の制度とサービス	障害者(児)福祉の制度とサービスの種類、内容、役割を理解する	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者(児)福祉の背景と動向 ・障害者(児)福祉の制度とサービスの種類、内容とその役割 ・障害者(児)福祉に関する制度、施策
	2. ホームヘルプサービスに関する知識		
(4)ホームヘルプサービス概論	ホームヘルプサービスの役割と業務を理解する	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームヘルプサービスの社会的役割 ・ホームヘルプサービスの制度と業務内容 ・チーム運営方式の理解 ・24時間対応巡回型ホームヘルプサービスの理解 ・在宅介護支援センター等関係機関との連携 ・関連職種の基本知識 ・ホームヘルプサービス業務においてとるべき基本的態度 ・福祉業務従事者の人権の尊重、プライバシーの保護 等 	
(5)サービス利用者の理解	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者、障害者(児)の心身の特徴と生活像を把握し、援助の基本的な方向性を理解する ・高齢者、障害者(児)の家族に対する理解を深める 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者、障害者(児)の心身と生活像の理解 ・高齢者、障害者(児)への援助 ・高齢者、障害者(児)の家族の理解と援助 	
介護概論	(1)介護概論	<ul style="list-style-type: none"> ・介護の目的と機能を理解し、介護の基本原則を把握する ・在宅介護の特徴とおすすめ方を把握する 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護の目的、機能と基本原則 ・介護ニーズと基本対応 ・在宅介護の特徴とおすすめ方 ・介護におけるリハビリテーションの見点 ・ターミナルケアの考え方 ・介護者の健康管理
	(2)家事援助の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者、障害者(児)への家事援助の目的と機能を理解し、その方法を学習する ・高齢者、障害者(児)への家事援助に必要な栄養、調理、被服の知識を学習する 	<ul style="list-style-type: none"> ・家事援助の目的、機能と機能と基本原則 ・家事援助の方法 ・家事援助における自立支援 ・高齢者、障害者(児)と栄養、食生活のあり方 ・食品の保存・管理 ・ゴミの始末、調理器具、食器等の衛生管理 ・高齢者、障害者(児)への調理技術(味付け、きざみ食等) ・糖尿病、高血圧等に対応する特別食 ・高齢者、障害者(児)と被服、快適な室内環境と安全管理
医療の基礎	(1)障害・疾病の理解	・業務において直面する頻度の高い障害・疾病を医学的に理解する	<ul style="list-style-type: none"> ・加齢による老化 ・認知症 ・脳卒中後遺症(肢体不自由、失語症 等) ・精神障害(精神分裂病を中心として)
	(2)医療の基礎知識	高齢者、障害者(児)の在宅生活援助に役立つ知識を中心に家庭の医学・在宅看護の基礎知識を理解する	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的な疾患の基礎知識と予防・対処方法…風邪、発熱、腹痛、火傷、骨折、食中毒 等 ・感染症の理解と予防…MRSA、B型肝炎、疥癬、梅毒 等 ・身体を観察…観察の見点、体温測定、血圧測定 等 ・薬の飲ませ方と保管 ・医療関係制度の基礎知識

老人心理学	(1) 高齢者、障害者(児)の心理	高齢者、障害者(児)の心理に対する理解を深め、心理的援助のあり方について把握する	・高齢者、障害者(児)の生活・行動と心理 ・高齢者、障害者(児)の人間関係 ・高齢者、障害者(児)とのコミュニケーション ・生き生きとした生活に向けての心理的援助の実践
	(2) 高齢者、障害者(児)等の家族の理解	高齢者、障害者(児)等の家族に対する理解を深め、援助の目的と機能を理解する	・家族、世帯の定義と内部構造 ・高齢者、障害者(児)の家族のストレス ・家族に対するアセスメントの方法 ・家族とのコミュニケーションと援助 ・母子、父子家庭の理解 ・レクリエーションの視点と実践
介護技術	(1) 共感的理解と基本的態度の形成 ※ロールプレイ等については見学のみで修了することがないことを原則とする	サービスの利用者に向けた理解とサービス提供者としての基本的態度を形成する	ロールプレイ等の方法によりサービス提供場面の演習を通して、サービス利用者に対する共感的理解と基本的態度を形成する…訪問・退出時の挨拶 傾聴的態度、信頼関係の形成 物の処分・移動における言葉かけ 銀行入金代行業務や買い物業務時の注意点(レシートの取得等) できないことの拒否の仕方 助言の仕方 認知症性高齢者等とのコミュニケーション 視覚・聴覚障害者とのコミュニケーション等 ※親密さと無礼の境目(「キクちゃん」等の幼児語使用)等にも留意して演習のこと
	(2) 介護技術入門	食事、排泄、移動・移乗、その他在宅介護を行うにあたっての基礎的な介護技術を修得する	・食事の介護 ・排泄、尿失禁の介護 ・衣服着脱の介護 ・体位・姿勢交換の介護(座位保持、じょく褥瘡への対応を含む) ・車椅子への移乗等の介護 ・車椅子等での移動の介護 ・ベッドメイキングの方法 ・身体の清潔(清拭、洗髪、口腔ケア等)の方法 ・緊急時対応法(骨折、火傷、てんかん発作等)等 ※姿勢による食物の喉の通り方を体験するため弁当等を用いて実際に食事介護する等、可能な限り実践的な講習とする ・腰痛の予防等援助者の健康管理
	(3) ホームヘルプサービスの共通理解	ホームヘルプサービスにおける援助方法と実際について共通の理解を図る	現在の主任ヘルパー等を囲んで、事例検討や実践的内容のグループ討議を行う 事例検討、記録のつけ方、上司への報告・相談の行い方等
介護事務総論	(1) 介護事務・医療保険との関係の理解	介護報酬請求を行なう上で必要な介護事務全体の流れと関係法規の理解。医療保険(診療報酬請求)との密接なつながりについて理解する。	・介護保険制度の概要 ・介護保険法ならびに介護保険施行規則の内容について ・医療保険制度の概要と診療報酬請求と介護報酬・請求のつながりについて ・医療保険との区分・整理 ・医療機関が行なう介護保険のサービスについて ・介護報酬請求の流れ
介護事務演習	(1) 介護報酬請求についての理解	介護報酬請求の基本的考え方	・介護報酬請求の全体的把握
	(2) 介護報酬の請求の実際	介護報酬請求の個別の理解、実際の介護給付費点数を用いたの計算演習	・訪問介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、訪問入浴介護、居宅療養管理指導、 ・通所介護(デイサービス、デイケア) ・短期入所生活介護、短期入所療養介護(ショートステイ) ・福祉用具の貸与、福祉用具の購入費の支給、住宅改修費の支給 ・認知症対応型共同生活介護、特定施設入所者生活介護 ・介護サービス計画の作成 ・その他(日報作成ほか、電話応対、接客など)
情報処理	(1) 日本語ワープロ	日本語ワープロの操作の修得	・機器の取り扱い方の修得 ・文字の入力 ・定型文書の作成、印刷 ・ファイルの保存、管理
	(2) 表計算	表計算ソフトの操作の修得	・表の作成、並べ替え ・関数の利用 ・グラフの作成 ・印刷、ファイルの保存 ・他のワークシートへのデータ張り付け

【選択科目】

表記教科名	教科名	目的	内容
介護実習	(1)介護実習 実習に先立ち、オリエンテーションを実施すること	講義、実技講習の各内容を老人保健・福祉施設において実践することにより介護技術を中心とする援助能力を高める	特別養護老人ホーム、老人保健施設、身体障害者療護施設、肢体不自由児施設等における介護実習
	(2)ホームヘルプサービス同行訪問	ホームヘルプサービス同行訪問により、業務を体験的に理解するとともに援助能力を高める	ホームヘルプサービス同行訪問による業務実習
	(3)在宅サービス提供現場見学	・在宅サービスの提供現場の見学を通して、そのサービス及び機関の役割・機能を把握する ・ホームヘルプサービスとの連携のあり方等、在宅生活者への総合的支援のあり方について学習する	デイサービスセンター、在宅介護支援センター、訪問介護ステーション等の在宅サービス提供現場の見学
介護事務演習Ⅱ	(1)介護報酬請求についての理解	介護報酬請求の基本的考え方	・介護報酬請求の全体的把握
	(2)介護報酬の請求の実際	介護報酬請求の個別の理解、実際の介護給付費点数を用いたの計算演習	・訪問介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、訪問入浴介護、居宅療養管理指導、 ・通所介護(デイサービス、デイケア) ・短期入所生活介護、短期入所療養介護(ショートステイ) ・福祉用具の貸与、福祉用具の購入費の支給、住宅改修費の支給 ・認知症対応型共同生活介護、特定施設入所者生活介護 ・介護サービス計画の作成 ・その他(日報作成ほか、電話対応、接客など)
	(3)医療報酬の請求との関係	診療報酬の仕組みと明細書	・診療報酬明細書とは ・診療報酬明細書の書き方 ・診療報酬明細書の外枠の記載要領
		医科診療報酬点数の算定方法	・基本診療料、指導管理料、在宅医療、投薬料、注射料、処置料、手術料、麻酔料、検査料、画像診断料リハビリテーション、精神科専門療法、放射線治療、入院料
ケアプラン作成演習	ケアプランの作成	介護支援専門員(ケアマネジャー)が行なうケアプラン作成のプロセスを学び、介護事務専門職としての立場からケアプランの内容についての理解を深める	・ケアプラン作成の流れ ・介護サービス計画の原案作成 ・サービス機関との調整について ・ケーススタディを用いたケアプラン作成 ・ケアプラン変更に関する流れ
接遇・マナー	介護施設職員としてのマナーと接遇	施設職員に必要な人間関係のあり方、および基本的なマナーと接遇を学習する。	・職員の身だしなみ ・敬語表現と適正な言葉づかい ・人間関係とコミュニケーション ・職場の人間関係 ・接遇、来客対応、電話対応の基本 ・来客対応と電話対応の実際例 ・慶事、弔事などの交際業務
	施設職員の一般業務	職員としての一般的な業務内容を学習する。	・指示の受け方、報告の仕方、説明の仕方、依頼の仕方、され方など。 ・文書の作成と管理 ・統計とグラフ ・郵便物の取り扱い ・名刺や資料の保管と整理 ・会議の準備やスケジュールの作成、環境整備などをはじめとする総務業務